

高等学校 芸術（音楽）

解答についての注意点

- 1 解答用紙は、記述式解答用紙とマーク式解答用紙の2種類があります。
- 2 大問 **1** ~ 大問 **2** については、記述式解答用紙に、大問 **3** ~ 大問 **4** については、マーク式解答用紙に記入してください。
- 3 解答用紙が配付されたら、まずマーク式解答用紙に受験番号等を記入し、受験番号に対応する数字を、鉛筆で黒くぬりつぶしてください。
記述式解答用紙は、全ての用紙の上部に受験番号のみを記入してください。
- 4 大問 **3** ~ 大問 **4** の解答は、選択肢のうちから、**問題で指示された解答番号**の欄にある数字のうち一つを黒くぬりつぶしてください。
例えば、「解答番号は 」と表示のある問題に対して、「**3**」と解答する場合は、解答番号 の欄に並んでいる ① ② ③ ④ ⑤ の中の ③ を黒くぬりつぶしてください。
- 5 間違ってぬりつぶしたときは、消しゴムできれいに消してください。二つ以上ぬりつぶされている場合は、その解答は無効となります。
- 6 その他、係員が注意したことをよく守ってください。

指示があるまで中をあけてはいけません。

I これから放送されるア～クの音楽や楽器の音を聴いて、次の(1)～(4)の問いに答えよ。

(1) ア～オの楽曲名と作曲者名を記せ。なお、解答用紙の「」に、必要な事項を記入すること。

(2) カの音楽は、ある3曲の音楽で構成されている。それぞれの曲名を記せ。

(3) ① キの曲名及び関連のある都道府県を記せ。

② キで使用されている独奏楽器の楽器名を二つ記せ。

(4) クの楽器に関連のある国または地域を下の語群A～Fから一つ選び、解答用紙に記号で記せ。また、この楽器名を記せ。

(語群)	A アメリカ合衆国	B フィンランド	C インドネシア
	D アルメニア	E 中央アジア	F 南米アンデス

2 次の(1)、(2)の問いに答えよ。

(1) 次の楽譜を箏で演奏するための縦譜を作成せよ。なお、調弦については平調子とし、第1弦を一点二音とする。

The musical score consists of two staves in 4/4 time, key of B-flat major. The first staff contains 4 measures of music. The second staff starts at measure 5 and contains 8 measures of music.

(2) (1)の楽譜の第1小節目～第4小節目を、ホ短調に移調してフレンチホルン(in F)で演奏するためのパート譜を、解答用紙の五線譜に調号を用いて記せ。ただし、第4小節目第1拍目の2分音符は、A音のみを用いる。

3 次の(1)～(15)の問いに答えよ。

(1) 次の音楽のジャンルとその説明文について、適切なものを1～5から一つ選べ。

解答番号は

- 1 ジャズは、アフリカ系アメリカ人の過酷な生活から生まれた哀愁を帯びた音楽。スリー・コードによる12小節単位のコード進行や、ブルー・ノートを含むブルース音階を用いる点に特徴がある。
- 2 カントリーは、アイルランド、スコットランド、イングランドなどから移住した人々によって生まれたアメリカ西部のカウボーイ・ソングや民謡をさし、バンジョーやスティール・ギターなどによって演奏される。
- 3 ロックは、1940年代、スウィング・ジャズ、ブルース、ブギウギ、ゴスペルなどが合流して生まれた。レイ・チャールズらアフリカ系アメリカ人による、オフ・ビートを強調した都会的で洗練された音楽。
- 4 R & Bは、1970年代後半にニューヨークのアフリカ系アメリカ人の間で生まれた、リズムに乗せて早口でしゃべるスタイル。似た言葉を繰り返し、語尾で韻を踏むのが特徴。
- 5 ブルースは、19世紀末から20世紀初頭、ニューオーリンズのアフリカ系アメリカ人の間で生まれた。4ビートのリズムと即興を重視した演奏が特徴。

(2) 「夏は来ぬ」(佐佐木信綱 作詞/小山作之助 作曲)の三番「橘の薫る軒端の」に続く歌詞として、適切なものを1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 水鶏なき 卯の花咲きて おこたり諫むる 夏は来ぬ
- 2 時鳥 早も来鳴きて おこたり諫むる 夏は来ぬ
- 3 窓近く 螢飛びかい おこたり諫むる 夏は来ぬ
- 4 門遠く 水鶏声して おこたり諫むる 夏は来ぬ
- 5 早乙女が 裳裾ぬらして おこたり諫むる 夏は来ぬ

(3) Cメジャースケールの各構成音を根音として三度で積み重ねた三和音のうち、音階の構成音のみで作られる和音について、適切でないものを1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 第一音から第七音までを根音とする三和音のうち、長三和音は3つある。
- 2 第一音から第七音までを根音とする三和音のうち、短三和音は3つある。
- 3 減三和音はBを根音とする三和音のみである。
- 4 Cを根音とする三和音は長三和音であり、「C△」と表記し、「Cメジャーコード」と読まれる。
- 5 Eを根音とする三和音は短三和音であり、「Em」や「E°」と表記する。

(4) 次の作曲家について、適切でないものを1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 W.A.モーツァルト 1756年1月27日オーストリアのザルツブルクに生まれた。1787年には《フィガロの結婚》と《ドン・ジョヴァンニ》を成功させ、11月にはグルックが他界したことで、宮廷作曲家の称号を得た。
- 2 R.シューマン 1810年6月8日ドイツのツヴィッカウで生まれた。1839年までは「歌曲の年」であり、連作歌曲《女の愛と生涯》では、最終(第16)曲の後奏で第12曲の後奏が回想され、なんともいえないロマン的な余韻が添えられている。
- 3 F.シューベルト 1797年1月31日オーストリアのリヒテンタールに生まれた。600曲をこえる歌曲を作曲し、17～18歳のときに《糸を紡ぐグレートヒェン》(1814)、《魔王》(1815)などの代表作が生まれた。後期には《美しき水車小屋の娘》(1823)と《冬の旅》(1827)という連作歌曲の傑作がある。
- 4 G.ヴェルディ 1813年10月10日に生まれた。イタリア・オペラの伝統を最高度に完成させた作曲家であり、《ナブッコ》(1842)が熱狂的に迎えられて、オペラ作家としての地位を確立した。中期には《椿姫》(1853)、後期には《アイーダ》(1870)といった傑作がある。
- 5 C.ドビュッシー 1862年8月22日サン・ジェルマン・アン・レーで生まれた。「印象主義」と呼ばれる音楽様式の創始者で代表的作曲家とされた。オペラ《ペレアスとメリザンド》(1893～1902)は象徴主義的手法を用いた作品であり、20世紀のオペラにおける最初の傑作とされる。

(5) 次の表の三味線音楽の「種目」「楽器」「成立年代・場所」「特徴」の組み合わせとして、適切なものを1～5から一つ選べ。解答番号は

	種目	楽器	成立年代・場所		特徴
1	地歌	中棹	江戸初期	京都	当道の音楽家を中心に伝承してきた座敷音楽や家庭音楽としての三味線音楽をいう。
2	長唄	細棹	嘉永・安政	江戸	音量が大きく音域も低い。駒には鉛の玉が打ち込まれ、重々しい音色を作り出している。
3	義太夫節	太棹	明治	大阪	宮古路豊後掾の豊後節から派生した浄瑠璃の諸派。豪快な曲調である。
4	清元節	細棹	享保	江戸	繊細で華やかな音で、テンポの速い曲に適している。
5	東名節	細棹	明治初期	東京	時代物の幕開きで使われる例が多く、三味線の豪快な分散和音奏法が特色となっている。

(6) ヴァイオリンに関するア「用語や奏法」とイ「その説明」の組み合わせについて、適切なものを1～5から一つ選べ。解答番号は

1 ア 運弓

イ 必ず、強拍では下げ弓 (down bow) より、弱拍 (アウフタクト) では上げ弓 (up bow) より始めなければならない。

2 ア 調弦

イ 開放弦は、第1弦 (A線)、第2弦 (D線)、第3弦 (G線)、第4弦 (C線) で調弦されている。

3 ア ピチカート

イ 弓を弦から離さずに、手首でしっかりと音を区切る。スラーの付いたものは弓の方向を変えない。

4 ア sul tasto

イ 「駒の上で」という意味で、この指示があると通常の弓の位置よりできるだけ駒に近づける。

5 ア 運指 (左手)

イ 運指はディアトニックである。すなわち、各指の間隔は、短2度、長2度、あるいは増2度のいずれかである。

(7) 教会旋法について、旋法の名称と楽譜の組み合わせとして、適切でないものを1～5から一つ選べ。解答番号は

□：終止音 ○：支配音

1 フリギア旋法

2 ミクソリディア旋法

3 ドリア旋法

4 イオニア旋法

5 エオリア旋法

著作権保護の観点により、本作品を掲載いたしません。



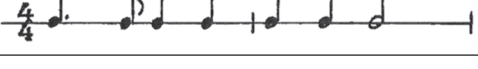
出典：先生のための楽典入門

加藤徹也著 株式会社スタイルノート

202ページ ⑤教会旋法

出典：先生のための楽典入門 (スタイルノート)

(8) 「荒城の月」(土井晩翠 作詞/滝廉太郎 作曲/山田耕筰 編曲)について、「速度」「音程」「リズム」の組み合わせとして、適切なものを1～5から一つ選べ。解答番号は

	速度	一番歌詞の「はなのえん」の「のえ」の音程	一番歌詞の「ちよのまつがえ」のリズム
1	Andante	短2度	
2	Lento	長2度	
3	Andante	長2度	
4	Lento	長2度	
5	Lento	短2度	

(9) 次の楽器について、「楽器名」「素材」「国名」「図」の組み合わせとして、適切なものを1～5から一つ選べ。解答番号は

	楽器名	素材	国名	図
1	アングルン	竹製	ベトナム	<p>著作権保護の観点により、 本作品を掲載いたしません。</p> <p>出典：ケータイに便利な世界の楽器詳解図鑑 草野夏矢 他著 株式会社シンコーミュージック・エンターテイメント 149ページ、154ページ、161ページ</p> <p>出典：授業のための日本の音楽・世界の音楽 島崎篤子・加藤富美子著 株式会社音楽之友社 93ページ</p>
2	トルン	竹製	インドネシア	
3	ディジュリドゥ	木製	オーストラリア	
4	シャーナイ	木製	インド	
5	バリンビン	木製	フィリピン	

出典：ケータイに便利な世界の楽器詳解図鑑（シンコーミュージック・エンターテイメント）
授業のための日本の音楽・世界の音楽（音楽之友社）

(10) 歌舞伎「勸進帳」の長唄の伴奏音楽で使用されていない楽器の組み合わせについて、適切なものを1～5から一つ選べ。解答番号は

ア 小鼓 イ 大鼓 ウ 太鼓 エ 篠笛 オ 能管

- 1 アとエ
- 2 アとオ
- 3 イとエ
- 4 ウとエ
- 5 ウとオ

(11) 次の楽曲について、楽譜内の(ア)、(イ)、(ウ)、(エ)のコードネームにあてはまるギターのダイアグラムの組合せとして、適切なものを1～5から一つ選べ。解答番号は

●…指で弦を押さえる位置 ○…開放弦 ×…弾かない弦 △または▲…弾かなくてもよい弦
[…セーハ

- | | | | | |
|---|-------|-------|-------|-------|
| 1 | (ア) ⑤ | (イ) ⑦ | (ウ) ② | (エ) ④ |
| 2 | (ア) ② | (イ) ⑥ | (ウ) ⑦ | (エ) ① |
| 3 | (ア) ⑤ | (イ) ③ | (ウ) ⑦ | (エ) ④ |
| 4 | (ア) ② | (イ) ⑦ | (ウ) ① | (エ) ④ |
| 5 | (ア) ⑤ | (イ) ③ | (ウ) ② | (エ) ① |

(12) 音楽用語とその意味の組合せとして適切なものを 1～5 から一つ選べ。解答番号は

- 1 doloroso やさしく、やわらかく
- 2 ondeggiando 波立って
- 3 elegiaco 愛情を込めて
- 4 affettuoso せきこんで
- 5 rusticana 断固として、決然と

(13) 次のミュージカル作品とその作品の中で演奏される曲名の組み合わせとして、適切なものを 1～5 から一つ選べ。解答番号は

【作品名】

- A マンマ・ミーア! B シカゴ C ジャージー・ボーイズ
- D ミス・サイゴン E レント

【曲名】

- a シーズンズ・オブ・ラヴ b 君の瞳に恋してる c 世界が終わる夜のよう
- d 勝者がすべてを e オール・ザット・ジャズ

- 1 Aとa
- 2 Bとd
- 3 Cとb
- 4 Dとe
- 5 Eとc

(14) 著作権法第三十五条（平成30年5月改正）に関する条文について、以下の（ア）、（イ）にあてはまる語句として適切なものを1～5から一つ選べ。解答番号は

第三十五条 学校その他の教育機関（営利を目的として設置されているものを除く。）において教育を担当する者及び授業を受ける者は、その授業の過程における利用に供することを目的とする場合には、その必要と認められる限度において、公表された著作物を複製し、若しくは公衆送信（自動公衆送信の場合にあつては、送信可能化を含む。以下この条において同じ。）を行い、又は公表された著作物であつて公衆送信されるものを受信装置を用いて公に伝達することができる。ただし、当該著作物の種類及び用途並びに当該複製の部数及び当該複製、公衆送信又は伝達の態様に照らし著作権者の利益を不当に害することとなる場合は、この限りでない。

2 前項の規定により公衆送信を行う場合には、同項の（ア）は、相当な額の補償金を著作権者に支払わなければならない。

3 前項の規定は、公表された著作物について、第一項の（イ）の過程において、当該授業を直接受ける者に対して当該著作物をその原作品若しくは複製物を提供し、若しくは提示して利用する場合又は当該著作物を第三十八条第一項の規定により上演し、演奏し、上映し、若しくは口述して利用する場合において、当該授業が行われる場所以外の場所において当該授業を同時に受ける者に対して公衆送信を行うときには、適用しない。

- | | | | | |
|---|---|------------|---|-------------|
| 1 | ア | 教育機関を設置する者 | イ | 教育機関における授業 |
| 2 | ア | 教育機関を設置する者 | イ | 教育を担当する者の授業 |
| 3 | ア | 授業を受ける者 | イ | 教育を担当する者の授業 |
| 4 | ア | 授業を受ける者 | イ | 教育機関における授業 |
| 5 | ア | 教育を担当する者 | イ | 教育を担当する者の授業 |

(15) 次の用語の説明として、適切なものを1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 「アナライザ」とは、音の周波数帯域のレベルを補正するためのもので、サウンドの周波数に変更を加え、周波数のボリュームを上げ下げして音色を整える役割がある。
- 2 「サンプリング」とは、市販されているレコードやCDなどからドラム音や楽器フレーズなど、その一部分を抜き出して楽曲へ取り入れることである。
- 3 「MIDI」とは、演奏データを編集するソフトや機器のことである。
- 4 「シーケンサ」とは、シンセサイザやリズムマシンなどの電子楽器間を接続するためのインターフェイスで、演奏情報を相互伝達するためのデータ転送規格のことである。
- 5 「ミキシング」とは、2つ以上の異なる曲について、片方はヴォーカルトラック、もう片方は伴奏トラックを抜き出し、それらを重ね合わせて一つの曲にする楽曲制作の手法のことである。

4 「高等学校学習指導要領（平成30年3月告示）第2章 第7節 芸術」について、次の（1）～（2）の問いに答えよ。

（1）「高等学校学習指導要領（平成30年3月告示）第2章 第7節 芸術 第2款 各科目 第1音楽I」について、次のA～Gの問いに答えよ。

A 次に示す空欄に当てはまる語句として、適切なものを1～5から一つ選べ。

解答番号は

第2款 各科目 第1 音楽I
I 目標
(1) 曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び（ ）
ために必要な技能を身に付けるようにする。

- 1 音楽を愛好する心情について理解するとともに、幅広く主体的に鑑賞する
- 2 音楽を愛好する心情について理解するとともに、音楽を自分なりに評価しながらよさや美しさを味わって聴く
- 3 音楽を評価しながらよさや美しさを自ら味わって聴くことについて理解するとともに、幅広く主体的に鑑賞する
- 4 音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をする
- 5 音楽の多様性について理解するとともに、幅広く主体的に鑑賞する

B 次に示す空欄（ア）、（イ）に当てはまる語句として、適切なものを1～5から一つ選べ。

解答番号は

第2款 各科目 第1 音楽I
I 目標
(3) （ア）に音楽の幅広い活動に取り組み、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、音楽文化に親しみ、音楽によって生活や社会を明るく豊かなものにしていく（イ）を養う。

- | | | | | |
|---|---|---------|---|-------|
| 1 | ア | 主体的・協働的 | イ | 態度 |
| 2 | ア | 主体的・協働的 | イ | 資質・能力 |
| 3 | ア | 自主的・自立的 | イ | 知識や技能 |
| 4 | ア | 自主的・自立的 | イ | 態度 |
| 5 | ア | 主体的・対話的 | イ | 態度 |

C 次に示す空欄に当てはまる語句として、適切なものを 1～5 から一つ選べ。

解答番号は

第2款 各科目 第1 音楽 I

2 内容

A 表現

表現に関する資質・能力を次のとおり育成する。

(I) 歌唱

歌唱に関する次の事項を身に付けることができるよう指導する。

イ 次の(ア)から(ウ)までについて理解すること。

(ア) 曲想と音楽の構造や歌詞，文化的・歴史的背景との関わり

(イ) ()

(ウ) 様々な表現形態による歌唱表現の特徴

- 1 声の音色や響き及び言葉の特性と曲種に応じた発声との関わり
- 2 言葉の特性と曲種に応じた発声との関わり
- 3 表現上の効果と他の芸術との関わり
- 4 声の音色や響き及び言葉の特性と曲種に応じた他の芸術との関わり
- 5 言葉の特性と曲種に応じた音楽表現の共通性や固有性

D 次に示す空欄（ア）、（イ）に当てはまる語句として、適切なものを1～5から一つ選べ。

解答番号は

第2款 各科目 第1 音楽I

2 内容

A 表現

表現に関する資質・能力を次のとおり育成する。

(3) 創作

創作に関する次の事項を身に付けることができるよう指導する。

ア 創作表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、（ア）こと。

イ（イ）について、表したいイメージと関わらせて理解すること。

- 1 ア イメージをもって音楽をつくる
イ 音素材の特徴及び音の重なり方や反復，変化，対照などの構成上の特徴
- 2 ア イメージをもって音楽をつくる
イ 音素材，音を連ねたり重ねたりしたときの響き，音階や音型などの特徴及び構成上の特徴
- 3 ア イメージをもって変奏や編曲をする
イ 音素材の特徴及び音のつながり方の特徴
- 4 ア 自己のイメージをもって創作表現を創意工夫する
イ 音素材の特徴及び音のつながり方の特徴
- 5 ア 自己のイメージをもって創作表現を創意工夫する
イ 音素材，音を連ねたり重ねたりしたときの響き，音階や音型などの特徴及び構成上の特徴

E 次に示す空欄に当てはまる語句として、適切なものを1～5から一つ選べ。

解答番号は

第2款 各科目 第1 音楽I

2 内容

[共通事項]

表現及び鑑賞の学習において共通に必要な資質・能力を次のとおり育成する。

(1) 「A表現」及び「B鑑賞」の指導を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。

イ 音楽を形づくっている () こと。

- 1 要素や要素同士の関連について、音楽における働きと関わらせて理解する
- 2 要素や要素同士の関連について、音楽における働きが生み出す特質や雰囲気を感じ取る
- 3 要素や構造と曲想との関わりについて、音楽における働きと関わらせて理解する
- 4 要素及び音楽に関する用語や記号などについて、音楽における働きと関わらせて考える
- 5 要素及び音楽に関する用語や記号などについて、音楽における働きと関わらせて理解する

F 次に示す空欄(ア)、(イ)に当てはまる語句として、適切なものを1～5から一つ選べ。

解答番号は

第2款 各科目 第1 音楽I

3 内容の取扱い

(8) 内容の「A表現」及び「B鑑賞」の指導に当たっては、(ア)の育成を図るため、音や音楽及び言葉によるコミュニケーションを図り、芸術科音楽の特質に応じた(イ)する。なお、内容の「B鑑賞」の指導に当たっては、曲や演奏について根拠をもって批評する活動などを取り入れるようにする。

- 1 ア 基礎的・基本的な知識・技能
イ 音や音楽と生活や社会とのかかわりを実感できるような指導を工夫
- 2 ア 思考力、判断力、表現力等
イ [共通事項]を要として各領域や分野の関連を適切に位置付けられるよう指導を工夫
- 3 ア 思考力、判断力、表現力等
イ 言語活動を適切に位置付けられるよう指導を工夫
- 4 ア 主体的に学習に取り組む態度
イ 言語活動を適切に位置付けられるよう指導を工夫
- 5 ア 主体的に学習に取り組む態度
イ [共通事項]を要として各領域や分野の関連を適切に位置付けられるよう指導を工夫

G 次に示す空欄に当てはまる語句として、適切なものを1～5から一つ選べ。

解答番号は

第2款 各科目 第1 音楽I

3 内容の取扱い

(II) 自己や他者の著作物及びそれらの著作者の創造性を尊重する態度の形成を図るとともに、必要に応じて、音楽に関する知的財産権について触れるようにすること。
また、こうした態度の形成が、() を支えていることへの理解につながるよう配慮する。

- 1 著作権思想の普及
- 2 音楽文化の継承、発展、創造
- 3 消費者の基本的な権利
- 4 生活や社会の中の音や音楽、音楽文化
- 5 生活や社会において音楽が果たしている役割

(2) 「高等学校学習指導要領（平成30年3月告示）第2章 第7節 芸術 第3款 各科目にわたる指導計画の作成と内容の取扱い」について、次に示す空欄に当てはまる語句として、適切なものを1～5から一つ選べ。解答番号は

第3款 各科目にわたる指導計画の作成と内容の取扱い

2 内容の取扱いに当たっては、次の事項に配慮するものとする。

(I) 内容の「A表現」及び「B鑑賞」の指導に当たっては、学校の実態に応じて学校図書館を活用すること。また、() こと。

- 1 文化施設、社会教育施設、地域の文化財等の活用を図ったり、地域の人材の協力を求めたりする
- 2 コンピュータや情報発信ネットワークなどを指導に生かす
- 3 コンピュータや情報通信ネットワークを積極的に活用して、表現及び鑑賞の学習の充実を図り、生徒が主体的に学習に取り組むことができるように工夫する
- 4 コンピュータや情報通信ネットワークを積極的に活用して、生徒が主体的に学習に取り組むことができるように工夫する
- 5 文化施設、社会教育施設、地域の文化財等の活用を図り、生徒が主体的に学習に取り組むことができるように工夫する